



©Nadja Sjöström

Sir András

サー・アンドラーシュ・シフ  
ピアノ・リサイタル

SCHIFF

2023年

9/29(金) 19時

東京オペラシティ コンサートホール

Friday, September 29, 2023 at 7 p.m. Tokyo Opera City Concert Hall

10/1(日) 17時

ミュージア川崎シンフォニーホール

Sunday, October 1, 2023 at 5 p.m. Muza Kawasaki Symphony Hall

\*曲目は、当日ステージ上でシフのトークを交えながら発表されます。

PIANO RECITAL

料金: S¥15,000 A¥12,000 B¥8,000

主催: KAJIMOTO 協力: ユニバーサル ミュージック合同会社



## 前進を続けるシフ — 静かで自由な集中を伴う、開かれたコンサートへ

「現代最高の鍵盤奏者のひとり」アンドラーシュ・シフ。

単に「ピアニスト」とするより、この方が適切だろう。彼はフォルテピアノも弾き、先日はクラヴィコードによるJ.S.バッハ作品集の録音までリリースしたのだから。シフのピアノは若い頃から明るい自発性に溢れ、それでいて作曲家の“精神”がそのまま透けて届くような演奏をしていた。今もそれは変わらず、音はより美しい深みを湛え、いっそう自身の個性を反映し、そこには矛盾がなく自然な合一がある。シフは絶えず前進を続ける。

「前進」。シフは前回の日本公演において、たつての希望で「曲目は事前に決めず、ステージ上で話を交えながら発表する」という形態のリサイタルを行った。聴衆ははじめ戸惑ったが、最終的には多くの方がそれを愉しみ、音楽との新鮮な出会いを味わった。シフは公演プログラム冊子のインタビューでこう語っている。「パンデミックの辛い時期に色々なことを考えました。クラシック音楽にはどんな未来が待っているのでしょうか？予測可能なコンサートは良いことなのか？私たち演奏家にとっても、その日その会場、楽器によって条件が変わるので、曲目の選択もそれによって自発的であるべきですし、トークを交えることで聴衆と演奏者の間の壁を取り払えるのではないかと」。

それは3時間半を超えるものとなったが、持ち前のユーモアと強い意志が反映した、シフ自身の想像をも上回る結果になったのでは。そこで響いたバッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンらの音楽自体もより自由に飛翔していた。もちろん、シフのこれまでの膨大な音楽力の蓄積があつてのことだ。蓄積したのは日本の聴衆との信頼関係も然り。

今回もシフはこのスタイルでコンサートを行う。再びあの静かで自由な集中を伴った、至福の時間と空間が待っている。私たちも再び彼の挑戦を愉しもう。  
(A)

## サー・アンドラーシュ・シフ(ピアノ) Sir András Schiff, Piano



©Nadja Sjöström

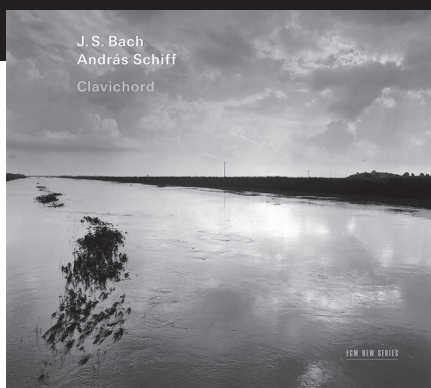
1953年ブダペスト生まれ。現代最高の鍵盤奏者の一人。

J. S. バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、シューマン、バルトーク、ヤナーチェクなどの主要な鍵盤作品によるリサイタルや全曲演奏会、録音を活動の中心とし、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲によるリサイタルは2004年から20都市以上で行った。モントゼー音楽週間の芸術監督を務めたほか、これまでに多くの音楽祭を主宰し、室内楽にも力を入れている。また若い才能へのサポートも行い、「ビルディング・ブリッジ」シリーズは彼らに演奏の場を与えている。

世界の一流オーケストラや著名な指揮者の大多数と共演してきたが、近年は弾き振りの活動に力点を置き、1999年には国際的なソリストや室内楽奏者、友人たちから成る自身の室内オーケストラ、カペラ・アンドレア・バルカを創設。カーネギーホールやルツェルン・フェスティバル、またザルツブルクのモーツァルト週間などで演奏している。2019年の日本公演も大成功を収めた。2018年にはエイジ・オブ・インライトトゥメント管のアソシエイト・アーティストにもなっている。

2014年には英国よりナイト爵位を授与されたほか、受賞や受章も多く、ボンのベートーヴェン・ハウスやウィーン・コンヴェルトハウスの名誉会員でもある。2022年にはバッハ・メダルを受賞。

2017年に著書「静寂から音楽が生まれる」(日本語版が2019年春秋社より刊行)を、ベーレンライター&ヘンシェル社から刊行した。



### ANDRÁS SCHIFF アンドラーシュ・シフ

NOW ON SALE

ECM NEW SERIES

J.S. バッハ最愛の鍵盤楽器クラヴィコードによる作品集

## J.S. バッハ：クラヴィコード

ヨハン・セバスティアン・バッハ：  
カプリッチョ《最愛の兄の旅立ちに寄せて》BWV992 / インヴェンション BWV772-786  
4つのデュエット BWV802-805 / 3声のリチエルカーレ〜《音楽の捧げもの》BWV1079より  
シンフォニア BWV787-801 / 半音階的幻想曲とフーガ BWV903  
アンドラーシュ・シフ(クラヴィコード) 録音：2018年7月

SHM-CD 2枚組：UCCE-2100/1 ¥5,280(税込)

発売：ユニバーサル ミュージック



## チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 050-3185-6728

※オペレーター対応(10:00~18:00)  
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

“kajimotomusic”で検索! @kajimoto\_News @kajimotomusic

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード: 247-029[9/29]、247-030[10/1])  
e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>  
CNプレイガイド [www.cnplayguide.com](http://www.cnplayguide.com)  
ローソンチケット <https://l-tike.com/>  
東京オペラシティチケットセンター(月曜定休) 03-5353-9999[9/29]  
ミュゼザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200(10:00~18:00)[10/1]

カジモト・イープラス



一般発売:  
7/8(土) 10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 6/29(木) 12:00~7/2(日) 18:00 先行受付専用番号 TEL: 050-3185-6713[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

●お車で越越しのお客様は東京オペラシティビル駐車場駐車料金の1時間分割引制度をご利用いただけます。  
●ご来場の皆さまに安心して聴きいただくため、当公演では新型コロナウイルス感染症に対するの感染予防、拡散防止に最新の注意を払い、様々な対応策を講じた上で公演を実施いたします。  
●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。  
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金のご設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 ticket@kajimotomusic.com <https://www.kajimotomusic.com/>